

# Vine

「地域の中核、世界の人材」  
UNIVERSITY OF YAMANASHI

山梨大学広報  
ヴァイン

2017  
vol.31  
July

UNIVERSITY OF YAMANASHI NEWS & TOPICS

[特集1] 尊厳あるいのちを、大切に仕事。

～人間愛を育む看護教育～

[特集2] 大地を肌で感じる「農」と「食」

～農学教育と附属農場の実習風景～



[人物発掘] 島田眞路学長 国立大学法人山梨大学

[ゼミ紹介] 教育学部言語教育コース国語系

[ぴっくあっぷレッスン] 医学部薬理学講座

[クローズアップび〜ぶる]

徳永 翔(工学部土木環境工学科)/夏賀美帆(生命環境学部地域食物科学科ワイン科学特別コース)

[サークル紹介] 囲碁将棋サークル/ユースホステル部/サニースマイル/医学部剣道部

## NEWS & TOPICS 1

### ノーベル賞受賞の卒業生・ 大村 智 特別栄誉博士、 「人材育成」への並々ならぬ情熱!



未知の分野へチャレンジすることの大切さを説く  
大村博士

平成27年12月、本学卒業生の大村智特別栄誉博士がノーベル医学・生理学賞を受賞されました。大村博士は数多くの研究業績を挙げられるとともに、地元・山梨県の小中高生や大学生・教員等の育成に資するために「山梨科学アカデミー」を創設し、「人材育成」に関わる事業の推進に尽力されています。また、本学の運営にも多大なご指導ご助言をいただくとともに、教育研究活動へのご支援もいただいています。

本学では、大村博士の「次世代の若手研究者を育成し、若者の学業を奨励したい」とのご意志に共感し、「山梨大学大村智記念基金」を創設し、平成28年度より学部学生に対し、返還不要の奨学金を給付しています。

平成29年5月17日(水)には同奨学金授与式を挙行之、教育・医(看護学科)・工・生命環境各学部1年生15名と医学部医学科5年生3名の計18名に対し、目録と大村博士直筆の記念色紙が手渡されました。

また、同年6月21日(水)には、全学同窓会主催特別講演会に大村博士をお招きし、「私の半生を振り返って」の演題でご講演いただきました。同窓生・学生・教職員ら約400名を前に、大村博士はこれまでのご経験をユーモアを交えてお話しになり、教育・研究面で日本を取り巻く現状の分析やあるべき姿などをご提示され、参加者に希望と勇気を与えました。



立ち見も出るほどの大盛況でした!



奨学金授与式

## NEWS & TOPICS 2

### 雇用創造に向け、 「医療機器」「燃料電池」分野で、 山梨県と連携した人材育成!

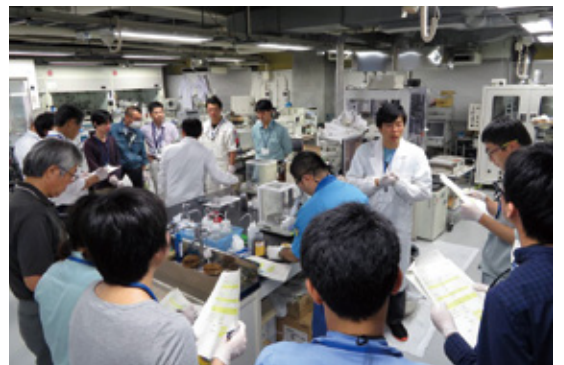


受講生を激励する島田学長

本学と山梨県は、今後成長が見込まれる「医療機器」「燃料電池」両分野において、「医療機器設計開発人材養成講座」「燃料電池関連製品開発人材養成講座」をそれぞれ開講しています。これは、県内産業界の社会人技術者等を対象とした、設計開発に必要な知識等を習得する機会を提供し、県内中小企業等が設計開発技術者の採用・育成など、両分野への参入に取り組み易い環境を整備することを目指すものです。

本講座は本学の研究実績・成果・知見等を基盤として、県の「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト」の一環として、本学が県から受託して実施しています。本学教員や民間企業の技術開発者など第一線で活躍する方々が講師となり、基礎から応用まで学べ、実習や施設見学等も含め充実した講座となっています(各定員20名、全80コマ・120時間)。

平成29年4月15日(土)には、両講座受講生が一堂に会した合同開講式を開催し、島田眞路学長が受講者を激励しました。



【燃料電池関連製品開発人材養成講座】電極試作実習(触媒製造)



【医療機器設計開発人材養成講座】医学基礎実習(動物実習)



両講座の開講式

## NEWS &amp; TOPICS 3

新しい「山岳科学」プロジェクト、  
3大学及び  
林野庁との連携で始動!!

(左より)新島俊哉 中部森林管理局長、漆原勝彦 関東森林管理局長、永田恭介 筑波大学長、早川正幸 本学理事・副学長、濱田州博 信州大学長、丹沢哲郎 静岡大副学長

本学では、平成30年度より大学院生命環境学専攻において、山岳科学特別教育プログラムを開設予定です。この取り組みは、平成29年3月29日(水)、農林水産省において、「山岳科学の発展に向けた国立大学法人筑波大学、国立大学法人山梨大学、国立大学法人信州大学及び国立大学法人静岡大学と関東森林管理局及び中部森林管理局の連携と協力に関する協定書」が締結されたことに基づくものです。

本協定では、中部山岳域で特色ある教育研究を行っている前述4大学と林野庁2森林管理局が連携・協力して、山岳域における諸課題の解決に必要な高度専門人材の育成、調査研究、技術開発等に取り組むことを目的としています。

具体的には、山岳科学に関するフィールド実習や専門科目等の単位相互交換を行うとともに、林野庁の国有林野等を活用した教育、試験・研究のためのフィールドやノウハウ等を活かし、充実した教育プログラムで実践的な技術を備えた人材を育成します。

## NEWS &amp; TOPICS 4

がん治療の最先端へ!  
山梨PET画像診断  
クリニックが  
医学部キャンパスに  
開所

山梨PET画像診断クリニック



PET-CT装置

平成29年5月1日、本学医学部附属病院南側に、医療法人篠原会が運営する「山梨PET画像診断クリニック」が開所しました。

これは、「山梨先端分子画像検査センター整備

運営事業」として、PET等画像診断を行う設備を整備運営する独立した医療機関を本学敷地内に誘致したものです。(PET=Positron Emission Tomography=放射断層撮影法)

同クリニックは、高度で専門的ながん診療の一助となるPET-CT装置、県内初のマンモPET装置を具備しており、附属病院と連携し、がんの画像診断、乳がんの早期発見、治癒の向上をはかるものです。また施設内には、診療だけでなく研究にも活用できるサイクロロン、研究用のラボ、ホットセルスペースも設置されています。

附属病院と同クリニックとの連携強化により、地域における診断・治療の質的向上をはかる最先端医療の研究・開発拠点、臨床教育にも活用できる施設として、将来にわたり必要不可欠な施設となることが期待されます。

※山梨PET画像診断クリニックホームページ:<http://ypic.jp/>



平成29年4月28日(金)に開所式を挙げる

## NEWS &amp; TOPICS 5

県内自治体や県教育委員会と  
連携協定・覚書を締結!

平成29年3月29日(水)、韮崎市との包括的連携協定を締結しました。

韮崎市では、平成28年10月にオープンした『青少年育成プラザ「Miacis(ミアキス)」』を拠点に、中高生や大学生が集う場を整備するなどの青少年育成施策『いらさき愛育成「Come back 支援事業」』を推進しています。山梨大学では、この協定に基づき、授業科目「社会参加実習」における教育ボランティア活動を通じて参加し、本学の地域志向型の教育・研究・社会貢献活動などを実施してまいります。

また、同年3月22日(水)、本学教育学部は山梨県教育委員会と連携協力に関する覚書を締結しました。

本学は平成17年に山梨県と包括的連携協定を締結後、高大連携や理科教育を担う教員を養成する「コア・サイエンス・ティーチャー養成事業」等を県と連携して実施してきました。

新しい学習指導要領改訂において、英語やプログラミング授業、特別支援教育等への対応が求められる昨今、教員養成や教員研修等を通じて本学教育学部・附属学校・教職大学院が持つノウハウを県の教育行政に活かし、学力向上や教員の資質向上を目指すべく、より現場レベルでの連携協力を推進します。



(左)内藤久夫 韮崎市市長(右)島田眞路学長



(左)中村和彦教育学部長(右)守屋 守 県教育長

# 尊厳あるいのちを、大切に仕事。

～人間愛を育む看護教育～

2025年を見据えた社会保障制度改革の動きが進み、少子・超高齢・多死社会における保健・医療・福祉体制の再構築は、医療従事者が取り組むべき大きな課題とされています。中でも医療の現場を支える看護職への期待は大きくなっており、日本看護協会も「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」の将来ビジョンを表明しています。山梨大学医学部看護学科では、質の高い看護教育の推進に向けて様々な教育研究活動を行っています。

皆さんは「看護師」と聞いて、どのようなイメージをお持ちですか？

## 「看護」の歴史は？



1850年代、クリミア戦争（イギリス）の従軍看護婦だった「フローレンス・ナイチンゲール」は衛生環境改善等に取り組み、多くの戦士の生命を救いました。その後、各病院の様々な統計分析をもとに、看護現場の環境改善や専門教育等を向上させ、自らもロンドンに看護学校を設立するなど、近代看護の礎を築きました。

## 今の看護師の仕事は？

臨床看護の現場では、緊急時や災害時への迅速な対応、高度化する診療への対応、慢性期疾患患者の在宅ケアへの移行や連携など、多様で専門的な対応力が一層求められており、看護師を目指す学生への教育も、より実践的・先進的になっています。看護実践においては、患者さんの思いを理解し、寄り添う看護を実践できた時、笑顔を頂くことが“やりがい”となり、このような経験が自己実現に繋がります。また、育児と仕事の両立をする看護師の増加や、男性看護師も増えており、ワークライフバランスなど働く環境の見直しも進んでいます。



## 看護師に必要とされる役割は？



急速に高齢化が進行する中、近年は患者さんが住み慣れた地域で診療・生活できる「地域包括ケアシステム」が推進され、在宅への訪問看護が増えています。また、「病院勤務の看護師」として働くだけでなく、保健施設や企業において、保健師・産業保健師として働く場が拡大しています。一方で、「診療の補助」の業務は「医師との役割分担」として、薬剤の投与量の調節や静脈注射なども実施できるようになっています。しかし、何よりも患者さんへの「全人的ケア」が大きな役割です。

## 山梨大学の看護教育の特色と魅力！

本学の看護教育は、生命の尊厳を基本とし、看護の倫理性を身に付け、深い人間愛と広い視野をもつ看護専門職及び看護学研究者の育成を目指しています。4年間の学習を通し、自ら学び、自ら考える力を醸成しています。



【小児看護学実習】  
小児の発達段階・発達課題や健康問題を理解し、看護実践に必要な知識・技術・態度を習得できます。



【高齢者看護学】  
健康問題をもつ高齢者やその家族との関わりを通し、高齢者と家族を支援する看護実践に求められる基礎的能力を養います。

### 1年次 早期の臨床体験で将来をイメージ

入学後早期に医療現場を体験し、将来医療に従事する自覚と、自ら学ぶ意欲を醸成します。

### 3年次 臨地で実践力を養う

医療施設や地域での実習が始まります。これまで学んだ知識・技術を基に、実際の看護実践を通して実践力を養います。

### 2年次 ケアの対象＝人間を学ぶ

人をライフサイクルに応じて、身体的・心理的社会的・環境的側面から捉え、保健・医療のアプローチを学びます。

### 4年次 さらに深く、看護を追究

個別指導のもと各自のテーマに沿って研究を進め、看護研究論文にまとめます。



医療人として、社会人として、現場で活躍できる人材へ！

- ・豊かな人間性
- ・問題解決能力
- ・看護実践力
- ・連携する力
- ・地域ケアに貢献する力
- ・自己研鑽力



# 私が、山梨大学を選んで良かったと思う理由。

～学生から生の声を聞きました!～

附属病院で  
実践的な教育が  
受けられる



- ・看護師による臨床実習指導で、現場で役立つ看護が学べる。
- ・大学で講義を受けた医師から、疾患の病態や治療について直接聞ける。
- ・医学部で研究されている最新の高度医療に触れることができる。
- ・様々な疾患の患者さんの治療や療養生活に触れる機会が多く、信頼関係のあるケアの実践を見学したり、体験できる。

保健師・助産師の  
国家資格取得と  
卒論の作成



- ・保健師や助産師の資格も取得できる。(助産師は選抜制)
- ・少数精鋭クラスで、4年間の集大成である卒業論文を作成できる。
- ・国家試験合格に向けて、クラスメイトと協力し合いながら、主体的に学習に取り組める。

充実の環境・設備で  
楽しい  
キャンパスライフ

- ・インターネットを利用したビデオ講習で自主学習できる。
- ・医学部の附属図書館医学分館は、原則24時間利用可能!(諸条件有、要事前申請)
- ・スポーツ系&文化系サークルも盛んで、医学科や他学部学生と交流できる。



「両親や兄弟の勧めで入学しました」  
「祖父や祖母の入院先で働く看護師さんに憧れた」  
「社会の役に立ちたい、人のために何かしたい」



「実習は大変だが、患者さんと触れ合い「ありがとう」と声を掛けられると嬉しい!」  
「出産の際に生命が誕生する瞬間に立ち会うことが出来る感動はひとしお!」  
「患者さんやご家族が希望するケアのかたちを、一緒に考えることができる!」



看護教育を通じて、患者さんの社会復帰を後押しする喜び・やりがい・達成感を感じる学生たち。  
これからの成長が楽しみです!

学生が入学を決めたきっかけは様々です。  
一人ひとり熱い想いを胸に秘め、学生は日々勉強に動んでいます。

## 「医学部看護学科」と「附属病院看護部」の連携プロジェクトが進行中!

本学では、看護教育・看護研究・臨床看護実践の質の向上を目指し、「医学部看護学科」と「附属病院看護部」が連携した活動を行っています。

特に教育部門では、看護基礎教育と卒後教育間の情報交換及び相互連携と協力により、次世代育成機能の向上を目指す「基礎・継続教育」や、看護基礎教育における臨地実習指導者の教育力の向上を目指す「臨地実習指導者教育」に取り組んでいます。研究・地域連携・高度臨床看護実践など各分野でのプロジェクトも進行中です。

### 「基礎・継続教育」



研修会の様子。標準予防策における「手指衛生」「防護具」の知識・技術について、2・3年生が若手看護師と一緒に学びました。

学生時代(基礎教育)から就職後(継続教育)のシームレスな教育を目指す一環として、学生と若手看護師と一緒に看護技術を学ぶ研修を企画しています。研修の講師は認定看護師に依頼し、学生は先輩看護師と一緒に、その分野の専門の看護師から学びます。平成28年度は「感染予防」の研修を実施し、平成29年度は「食事介助」「人工呼吸」などを予定しています。



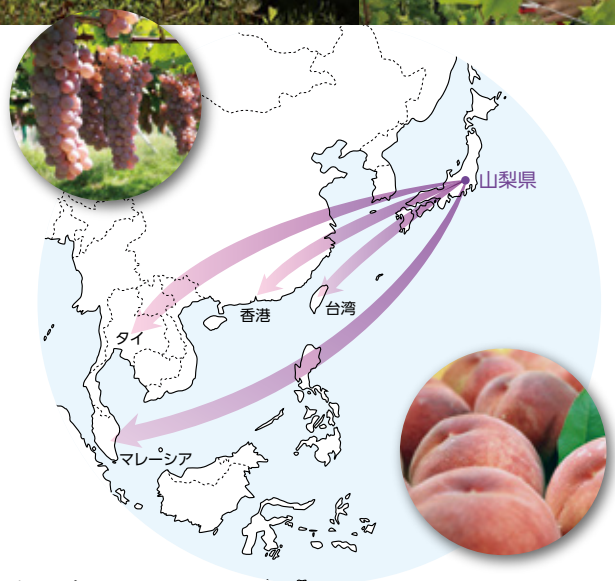
# 大地を肌で感じる 「農」と「食」

～農学教育と附属農場の実習風景～

## 日本・山梨の農業に世界が注目!

近年、海外への貿易拡大で、平成28年の日本の農産物輸出額は過去最高を記録し(実績:4,593億円/出典:農林水産省)、山梨県産果実の平成28年度総輸出額も平成20年度調査開始以来初めて6億円を突破しました(総額約6.4億。うち「モモ」3.6億、「ブドウ」2.8億など/出典:山梨県)。県を挙げたトップセールスなど販売促進が積極的に展開されており、特に香港や台湾を中心に、タイやマレーシアなど東南アジアにも輸出を伸ばしています。

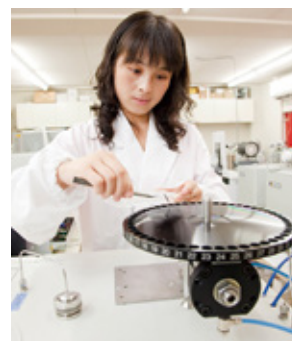
また、農産物の生産・加工・販売を一体化させ、付加価値を高めて儲かる農業へとつなげる「6次産業化」の推進や、若年層への就業支援など農業経営を目指す担い手を育成する支援体制の拡充、人工知能(AI)等を利用した技術開発など、これまで以上に新しい取り組みが全国で展開されています。



## 農業立県・山梨で、地域に根差した農学教育を通じ、優れた人材育成を目指す!

### ～山梨大学生命環境学部の農学教育～

バランスのとれた統合的なカリキュラムにより、コミュニケーション能力や論理的思考力などの幅広い教養・汎用能力の基礎知識と素養を身に付け、「自ら学び、自ら考える力」を獲得できるよう設計されています。



専門知識・技術

バイオテクノロジー等を駆使した果樹や野菜等の農作物の栽培

食物製造の科学的理解

栄養・有用成分の解析・利用



一般教養に関する知識  
(語学・地理・経済・観光・情報処理など幅広く)



「食料生産」に関する産業等で、地域・社会へ貢献する社会人へ!

- 食品・醸造
- 果実栽培
- 農業生産関連
- 高校教員(農業)
- ワイン
- 食品加工
- 製菓
- 大学院進学

「農学」と一言で言っても、近年では、食料生産や食品加工に加え、生命・ゲノム科学、環境科学、水資源・再生可能エネルギーなど、研究対象は幅広い分野へと発展しています。

しかし、その根底にあるもの。「食」のすべては「大地」から始まります。

土に触れて、田畑を耕し、肥料を与え、手入れをし、収穫する。

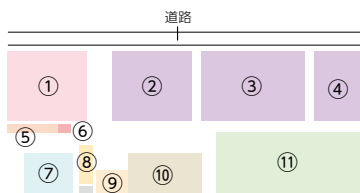
農学教育における「附属農場」の役割は、こうした地道な活動を通じて、座学の知識と現場で修得したスキルを合わせ、学生が大きく成長できるステージです。



## 山梨大学生命環境学部附属農場の紹介



所在地：山梨県甲府市小曲町上五割675-1  
 電話・FAX：055-241-6383  
 ホームページ：http://farm.yamanashi.ac.jp



- ①第1圃場(立木類)
- ②第2圃場(垣根・醸造用ブドウ)
- ③第3圃場(つり棚・甲州)
- ④第4圃場(つり棚・マスカット・ベリーA)
- ⑤肥料置き場
- ⑥人工気象室
- ⑦ガラス温室
- ⑧コンテナ型植物工場
- ⑨倉庫
- ⑩管理棟
- ⑪第5圃場(野菜類)

自然は私たちに大きな恵みを与えてくれますが、台風や地震などの大きな災害をもたらすこともあります。この現実を捉え、環境に調和した農作物の持続的生産技術などを教育する施設が山梨大学生命環境学部附属農場です。

農場では、自然と社会との共生科学を体得し、持続的農産物生産や供給を担うことができる専門職業人育成のための教育や、植物工場などの最先端技術を用いた未来型農業の教育も行っています。

農場は総面積約2.6haで、山梨県の主要農作物である「モモ」「ブドウ」を中心とした実習・実験圃場(約2.0ha)に加え、ガラス温室や植物工場などの施設があります。



第2圃場(垣根・醸造用ブドウ)



ガラス温室



管理棟

### 農場教育事例

#### ブドウ栽培学 ⇒ ワイン製造及び体験実習へ!

醸造用及び生食用ブドウの実際の栽培方法を学ぶ「ブドウ栽培学実習」で栽培したブドウは、「ワイン製造及び体験実習」などで実際にワインに加工されています。本学の「ワイン科学研究センター」は、ブドウの栽培からワイン製造まで総合的に研究する研究機関です。



ブドウ栽培学実習



ワイン製造及び体験実習



ワイン科学研究センター

#### 生物資源実習



1年生向けの、栽培方法の初歩を学ぶための実習です。生物・食物・環境など様々な体験学習を通して、農作業の楽しさや難しさを体験します。また、農作物の生産実態や問題点、食品の品質管理などを総合的に学習します。

#### 野菜栽培実習



3年生向けに、ナス・ジャガイモ・キュウリなど野菜の生産方法を、実際の作物栽培の体験などを通して学習します。土作り・播種・苗づくり・枝梢管理・結実管理・収穫・加工まで一貫した教育を行っています。



## 人物 発掘

29歳にして最高の栄誉である

皆見省吾記念賞(日本皮膚科学会)を最年少で受賞。

アメリカ国立衛生研究所(NIH)への留学を経て、本学へ着任。

以来、日本の皮膚科学を

世界レベルに発展させるために尽力する傍ら、

本学の発展に精力的に取り組んでいる

アグレッシブな島田眞路学長。

今回は、その原点ともいえる学生時代の思い出を存分に語っていただきました。

国立大学法人山梨大学

# 島田眞路学長



**体育教師にスカウトされて野球部へ。  
3番センターで、準優勝を果たす。**

小学校は公立でしたが、京都大学工学部に在籍していた叔父の勧めで中学受験し、洛星中学校に進みました。同級生には私立小学校出身者も多く、入学当初の成績は中の上くらいでしたが、徐々に勉強のコツをつかみ、と同時に、成績も上がっていききました。

部活はテニス部に入ったのですが、着任されたばかりの西野文雄先生に強引に勧誘され、2学期からは野球部へ。京都教育大学野球部主将という経歴を持つ西野先生は、「洛星中学校に野球部を作って大会で優勝する」という野望を抱いておられたらしく、体育の授業でめばしい生徒を見つけては、野球部にスカウトして

いました。当時の私は、身体が大きく、足も速く、肩も強かったのですが、そこを見込まれたのでしょうか。「テニス部なんて球拾いばかりでつまらないだろう?野球はいいぞ」なんて毎日のように誘われるものだから、次第に断りきれなくなり、「見学だけ」と行ってみたんです。そうしたら、ユニフォームから、帽子、グローブ、スパイクまで、全部用意してあるんですよ。そこまでしていただいたら、やるしかないですよね。そして、これが、後に、高校、大学、留学先でもプレイを続ける大きなきっかけとなりました。

それから毎日の放課後に加え、週末も練習や他校との試合。さらには冬場は徹底的な走り込みと、厳しく熱心な指導により、中学3年生の時には京都市大会で準優勝を果たすことができました。私も3番センターとして活躍したのですよ。

**効率よく勉強するセンスを身に付け、  
部活と勉強を両立**

中学・高校時代は、部活を引退した高校2年生の夏まで、野球三昧の日々が続きました。しかしながら、成績が落ちれば野球部の印象が悪くなり、最悪休部の恐れ

もあるため、成績を落とすわけにもいきません。そこで、試験前1週間の部活休止期間を最大限に活用し、常にトップクラスを維持することに務めました。今にして思えば、部活と勉強を両立するには、効率よく勉強するというのが必要で、そこにはある種のセンスが必要だと思うんですね。

具体的に言うなら、まずは自分を知ること。得意不得意も含め実力を完璧に把握していれば、どこにどれくらい時間をかけて何をやるべきかが見えてきます。その上で、各教科の時間配分を決め、試験の日程を考慮しながら、スケジュールを立ててやっていく。これが私が実際にやっていたことです。これは受験にも通じることだと思うのですが、目標を立て、それを達成するための戦略を立てて、遂行していくことが重要なのであって、やみくもに時間を費やすだけでは、思うほど成果は得られないものです。

**研究者への憧れと冷静な自己分析、  
東大理Ⅲを受験**

いつの頃からでしょうか、未知のものを解決することへの憧れから、将来は研究



者になりたいと思うようになっていました。小学生の頃、朝永振一郎先生がノーベル物理学賞を受賞され、そのニュースを見るたびにすごいなあ、あんなふうな研究をしたいなあと、純粋に憧れたのが、その原点だったのかもしれませんが。

高校生になり、生物学の授業でワトソンとクリックによるDNA二重らせん構造について学んだことで、医学や生物化学へと興味が広がり、将来はその分野での研究ができたかと考えるようになりました。ただ、その一方で、ノーベル賞を受賞できるような真の天才にはなれないと、冷静に自己分析する自分もありました。そこで、純粋な研究者を目指すのか、臨床医として身を立てることもできる医学の道に進むべきか、ずいぶんと迷ったのですが、最終的には、医学部を選択しました。京大進学を勧める先生に反骨心が芽生えたことに加え、高校3年の秋の模試で2度、東京大学理学部Ⅲ類合格確実圏という結果を得られたことで、自信を持って東大を受験。無事合格し、東京での一人暮らしが始まりました。

### さまざまな人と交わり、 人として幅が広がった大学時代

大学入学後、しばらくは一心に勉強に打ち込みました。おかげで、教養課程でトップクラスの成績を収めることができたのですが、次第に空しさを感じるようになってしまい、門を叩いたのが医学部の野球部でした。そうそうたる先輩方や気の合う仲間との出会いがあり、良いことも悪いことも含め大いに影響を受けました。

また、読書に明け暮れたのもこの頃です。大学には、それこそいろんな人がいて、知識も豊富なんです。そうした友人に刺激を受け、また、自分はスポーツに打ち込んだ分、本を読んでいないという負い目も手伝って、古典から現代小説、評論、哲学書など、ありとあらゆる分野の本を手あたり次第読み漁りました。なかでもフランス文学

は好きで、そこからフランス語を独学で勉強するなど、興味も広がりました。その分、医学部の勉強はおろそかになりましたが、今も、あの頃の友人達との交遊や、本を読み、自分と向き合った時間、さらにはアルバイトも含め幅広くいろいろなことを経験したことが、自分の人格形成につながり、現在に続く道につながっていると思っています。それに、勉強以外で忙しかったとはいえ、持ち前の要領よく勉強する術を發揮し、単位を落とすようなことはありませんでしたよ。



### 山梨大学でお会いしましょう!

大学時代は、人生で唯一許されたモラトリアムな時間。自分がどういう人間になりたいかということに、真剣に向き合える時間です。

高校までは限られたソサエティの中で生きて来た諸君も、大学は違います。さまざまな思考や価値観を持つ教員や友人がいます。海外へのチャンスも拓かれます。人との交わりは、自身を大きく成長させてくれます。学科を超え、学部を超え、学校を超え、国を超え、自由に活動し、交流できるのも、大学生ならではの特権であり、醍醐味です。ぜひ、偏差値偏重ではなく、何をしたいのか、何を学びたいのか、そこをしっかりと考え、見極めて、進学先を選んでください。

山梨大学は、おしなべてレベルが高く、さまざまな分野で活躍している研究者、熱意ある教授陣が揃っています。また、自然が豊かで静かな環境も本学の特徴の一つです。

ぜひ山梨大学でお会いしましょう!

学生諸君には、大いに学び、  
個を伸ばし、力を蓄えて、  
輝ける未来へと羽ばたいてほしい。



## SHIMADA Shinji

#### 【専門分野】

皮膚科学 (皮膚免疫学 樹状細胞)

#### 【学位】

医学博士(1982年)

#### 【略歴】

- 1977年 東京大学医学部卒業
- 1977年 東京大学医学部皮膚科学教室文部教官助手
- 1981年 同医局長(1982年まで)
- 1983年 NIH(米国国立衛生研究所)留学  
Stephen I Katz博士に師事
- 1986年 山梨医科大学皮膚科学教室助教授
- 1991年 東京大学医学部附属病院分院皮膚科科長、助教授
- 1995年 山梨医科大学皮膚科学教室教授
- 2002年 山梨大学医学部皮膚科学教室教授
- 2003年 山梨大学大学院医学工学総合研究部・医学部皮膚科学教室教授
- 2004年 山梨大学医学部医学科長(2009年3月まで)
- 2005年 山梨大学医学部附属病院副病院長
- 2009年 山梨大学医学部附属病院病院長
- 2015年 山梨大学学長

#### 【受賞歴】

皆見賞(日本皮膚科学会)/Certificate of Appreciation, International League of Dermatological Society (ILDS)/Honorary Member, European Society for Dermatological Research (ESDR)/Yau-Chin Lu lecture Taiwanese Dermatological Association(台湾皮膚科学会)/Honorary Member, German Dermatological Society/Honorary Member, American Dermatological Association/ 安田・阪本賞(日本リディアオロジー協会)/Honorary Member, Society for Investigative Dermatology (SID)

(左)米国国立衛生研究所(NIH)では御師であるステファン・カツツ医師に指導を受ける。



(右)アメリカ留学時代には野球大会で先頭打者ホームランを打ち勝利に貢献(2列目の右から2人目)。

## 教育学部言語教育コース 国語系

長谷川千秋 教授

## 「深く問いを掘り下げていくこと」

国語の問題が苦手という人は案外多いのではないのでしょうか。例えば国語の試験では、皆が一つの答えを目指して文章を読みますが、どうしてその答えが正解になるのか、疑問を抱いた経験のある人もいるでしょう。本来、文章を読み解釈することはもっと自由な営みであり、答えが一つとは限りません。

なぜなら、ことばの世界は複雑で多面的だからです。だからこそ、答えを追究することは自由で魅力的です。解釈が、きちんとした根拠に裏付けられていて、それが信頼するに足りるものならば、その解釈は正しいといえます。新しい解釈が出ることで、それまで正しいとされていた解釈が誤りだったとわかる場合もあります。

本当の答えに近づくために、「深く問いを掘り下げていくこと」、これが国語系で目指す学びです。

国語系で扱うのは、教科としての国語における指導と内容に関連する諸領域です。小・中学校の国語の内容は、高校生や大学生には簡単かもしれません。しかし、子どもたちが自ら考える授業には、様々な研究が背景にあります。研究は日々動き続けています。人に何かを教える人は、自ら研究し続ける人であらねばなりません。国語系ではそうした志のもと、学生への教育と研究にあたっています。

教員の専門は、国語科教育学、国語学、近代日本文学、古典日本文学、漢文学、書写・書道、日本語教育学、中国語学で、国語の教材や指導を研究対象とするものから、広くことばや文学を対象とするものまで多様です。

国語系には、近代日本文学作品の初版本を収集した「近代文学文庫」があります。これほど多くの初版本を揃えた国語教育の講座は、日本中で(つまり世界中で)山梨大学だけです。授業ではこれらの貴重な資料を手にとって学ぶことができま



「文学教育研究法」(ゼミ)の風景



近代文学文庫

す。日本語教育学は、日本語を母語としない人に日本語を教える分野です。「日本語教員養成プログラム」を提供しており、外国籍の子どもに日本語を教える体験をすることもできます。



明治大正期の著名作品が多数



日本語教育実習の様子

国語系では、人と人との出会いやコミュニケーションも大切にしています。少人数のため教員と学生の距離が近く、高度で専門的な内容であっても深く学ぶことができます。教員が直接指導にあたるので学生の卒業論文のレベルは高いです。学生同士も仲がよく、同じコースの英語系の学生と一緒に学園祭や行事を楽しんでいます。よく学びよく遊ぶ、これが国語系の大学生生活の特長です。



学園祭で仮装



「書写演習」の授業風景…留学生とともに



みんなでバーベキュー



薬理学実習

小泉教授から  
学生へ一言



私たちの身体の仕組みや、病気のメカニズムの多くは、薬の「薬理作用」研究から明らかになりました。実際に薬を使うとき、「薬が効く理屈」を考えてみて下さい。また、研究室で行っているグリア細胞研究は、脳機能制御、脳疾患治療における、非常に魅力的な薬理学的ターゲットだと思います。興味のある人は是非どうぞ。

## 「薬」が効く「理」屈を解き明かす—

薬理学は生体の内外に存在する物質が我々の生体に与える影響を理解するための学問です。薬物(遺伝子の制御も含む)を用いて、身体の仕組み、疾患のメカニズムを明らかにします。これらは、病気の治療法確立や、新規治療薬開発の基盤となります。

「薬理学」は種々の薬物を使って、受容体、酵素、チャネル、トランスポーター、さらに遺伝子等を制御することで、身体の仕組みと病気のメカニズムを明らかにします。医薬品を使わない治療、診断はほとんどありません。なぜこの薬を使うのか、なぜ治療効果・副作用が起こるのか、という「なぜ」を考えながら、薬が効く理屈を学んで欲しいと思います。薬理学は、他の基礎医学科目とも大きく関係し、基礎医学と臨床医学との橋渡しをする学問でもあります。本講義では医師として必要な薬理学に関する知見を最先端の基礎研究成果を交えながら解説しています。

医学科の必修科目である薬理学実習では、薬の作用を実際に体験・学習します。わずかな薬物の投与による血圧の劇的な変化や、ある薬物の存在下での消失などの、薬のもつダイナミックな作用を、細胞・組織・動物個体レベルで実感することができます。また、コンピューターシミュレーションも取り入れ、より多くの薬の作用を分子レベルから個体レベルまで包括的に体験できる内容となっています。また、神経細胞のCa<sup>2+</sup>イメージングは、おそらく全国の大学医学部の中で、唯一本学だけが取り入れている特徴ある実習項目です。伝統的な薬理学実習から最新のCa<sup>2+</sup>イメージング実習を通じ、薬理学の面白さを感じてもらいたいと思っています。

薬理学講座では、「グリア細胞」が脳の生理機能や病態生理機能発現で中心的な役割を持つ、という大胆な仮説のもと、グリア脳科学という新しい学問分野創造を目指しています。現在、神経障害性疼痛、脳卒中、てんかん、外傷性脳損傷、緑内障などを研究していますが、それぞれに「グリア細胞の病態」の寄与が明らかになりつつあります。研究には、様々なバックグラウンドの大学院生や医学部「リエゾンアカデミー研究医養成プログラム」の学生等が参加しており、活発な研究活動を展開しています。



学生・教員らと

【担当教員】

医学部薬理学講座

小泉 修一 教授

篠崎 陽一 講師、繁富 英治 助教

柴田 圭輔 助教、Bijay Parajuli 助教

蔵王(宮城県)での現地調査



# close-up

工学部土木環境工学科4年

徳永 翔

TOKUNAGA Sho

## 自己紹介をどうぞ

工学部土木環境工学科4年の徳永翔です。火山地帯で発生する土砂災害の研究をしています。例えば、火山や災害現場に行って現場調査をすることや、新しい計測装置を改良・開発しています。土木だけでなく、火山・プログラミング・電子工作など多くの知識が必要で、幅広く勉強することが楽しいです。

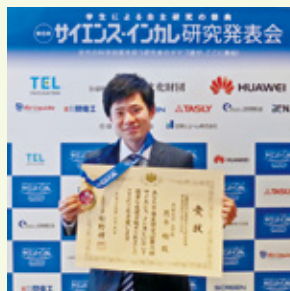
## なぜ、山梨大学に？

火山と土砂災害を両方学びたいと思い、土木環境系の大学を探しました。その中で、典型的な火山地帯の土砂災害だった伊豆大島豪雨災害(2013年10月)の際に後藤 聡准教授が緊急調査団長を務めていたことを知り、山梨大学でより専門的に勉強したいと思いました。

## どんな研究をしていますか？



阿蘇(熊本県)での表層崩壊現場調査



文部科学大臣表彰を受賞

工学部では、1年次から先生や大学院生のアドバイスのもと研究ができる「マイハウスプラン」というカリキュラムがあり、私はこの中の「キャリアハウス」という学生参加型のプログラムに1年次から所属していました。ここでは、火山地帯で発生する土砂災害のメカニズムを解明するための新しい測定機器の開発の研究し、実際に災害現場で調査も行いました。この集大成として、文部科学省主催、全国の大学生による科学の研究発表会「第6回サイエンス・インカレ」に出場し、「文部科学大臣表彰」(最優秀賞)を受賞しました。

工学部では、1年次から先生や大学院生のアドバイスのもと研究ができる「マイハウスプラン」というカリキュラムがあり、私はこの中の「キャリアハウス」という学生参加型のプログラムに1年次から所属していました。ここでは、火山地帯で発生する土砂災害のメカニズムを解明するための新しい測定機器の開発の研究し、実際に災害現場で調査も行いました。この集大成として、文部科学省主催、全国の大学生による科学の研究発表会「第6回サイエンス・インカレ」に出場し、「文部科学大臣表彰」(最優秀賞)を受賞しました。

## プライベートはいかがですか？



相模原市緑ヶ丘中学校で講演

今、はまっているのは、通称「ディズニーシー巡検」です(笑)。プロメテウス火山で見れる典型的な火山地形や柱状節理、枕状溶岩などを探しながら歩きます。

また、防災士の資格を取得し、地元・神奈川県相模原市の「防災マイスター」として活動をしています。市内中学校で防災に関する講演をしたこともあります。

アルバイトは塾講師をしています。分かりやすい講義ができる大学教員になるのが将来の夢で、人に物事を伝えるスキルを磨いています。また、関係学会の運営を補佐するアルバイトもしています。先進的な研究を行う研究者と交流出来るととても充実しています。



ディズニーシーの火山地形

## 受験生に一言！



火山学勉強会の仲間たち

山梨大学は「自分のやりたいことができる大学」だと思います。「これをしてみたい!」と思って自分一人ではなかなか進まないものですが、山梨大学には一緒に学ぶ楽しい仲間も多くいますし、授業以外でも親身に相談に乗ってくれる先生方もたくさんいらっしゃいます。

僕は高校時代、興味のあることに何でもチャレンジしました。もちろん様々な壁に直面しましたが、自分を信じて困難を乗り越え、貫きました。それが、サイエンス・インカレでの実績にもつながりました。

応援してくれる人は必ずいます。一緒にがんばりましょう!

# people

研究活動やサークル、プライベートにと輝く山梨大生を紹介합니다。

生命環境学部地域食物科学科ワイン科学特別コース3年

夏賀 美帆

NATSUGA Miho

## 自己紹介をどうぞ

生命環境学部地域食物科学科ワイン科学特別コース3年の夏賀美帆です。静岡県出身です。

## なぜ、山梨大学に?

小さい頃から食べることが大好きで、食品関係の学問を学びたいと思っていました。そんな中、発酵食品に目が止まり、微生物が作り出す人に有用な食品について深く知りたいと考えていた時に、山梨大学で微生物を専門とする研究室があることを知り、ここで勉強したいと思いました。



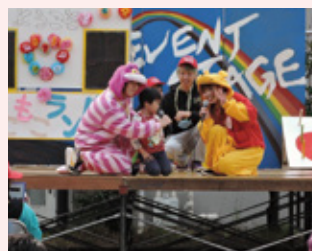
## 勉強、頑張っていますか?



1~2年生では一般教養や高校の理系科目を発展的に学ぶ授業が多く、3年生からはより専門的な授業や実験が中心です。全学共通教育科目は全学年を通して受講でき、専門外の知識を幅広く取得でき、また他学部の学生と交流できるので魅力的です。専門科目では実験を中心に、微生物・栽培・食品加工・栄養・機能成分などよりコアな学問に現在着手し始めています。専門的な授業も自分で選択できるので、学びたい学問を重点的に学習できます。

私の在籍するワイン科学特別コースは、インターンシップが必修単位です。2年生の時にワイナリーへ行き、栽培から発酵管理、在庫チェックなど幅広く仕事を体験させてもらい、社会で働くことへのビジョンが明確になりました。今後は、大学院進学を視野に、様々なことに取り組んでいきたいです。

## サークルは楽しんでますか?



大学祭ステージで司会(左端)



バスケットボール部員と(前列一番右端)

2つのサークルを掛け持ちしています!

1つはバスケットボールで、週2回活動しています。男女がとても仲良くアットホームなサークルで、他大学の学生との「インカレ」なので、友達も増えました。

もう1つは大学祭実行委員会で、主にステージ企画を担当しています。ここではイベントの企画・立案や司会・舞台回しなどを学生主体で運営することで、責任感と同時に達成感を得ることができました。

## 受験生に一言!

苦しい日々を送っているかと思います。私も「どうしてこんなに勉強しないといけないのか」と思いました。勿論、受験勉強が全て人生で役立つわけではありませんが、私にとっては大きな力となり、大きな自信へとつながりました。

大学生、そして社会人になっても多くの困難があるかもしれませんが、「あの時、あれほど頑張った」と自分を奮起させることができます。

後悔のないよう、自分の目標に向けてチャレンジして下さい!



将棋

## Go & Shogi Club

こんにちは! 山梨大学囲碁将棋サークルです。  
2015年に創設の新しいサークルです。

まだ大会で実績を残したことはありませんが、2016年の大学祭では来場者が自由に対局できるフリースペースを設けたり、創作詰将棋と詰碁の問題集を展示し、連日多くの方

に好評をいただきました。

今後は大会やイベントへ積極的に参加する予定ですし、サークル主催のイベントも企画していきます。

最近、史上最年少の14歳2か月で将棋のプロ棋士となった藤井聡太四段の活躍が大きなニュースとなっています。また、人工知能を利用したコンピュータ囲碁の「電王戦」なども話題となり、トップ棋士とコンピューターの対局を生放送するなど、インターネットの世界へも進出しています。

活動は週2回、主に対局を行い、終了後に対局同士だけでなく周りで見っていた部員も交えて反省会を行い、良かった点や改善点をみんなで話し合います。

部員は初心者から有段者までいますが、実力差が大きい場合は駒落ち将棋や置き碁にして実力差を埋めますので、初めて囲碁や将棋をする人でも十分楽しむことができます。

創設したばかりなので、  
これから皆さんの  
自由な意見を取り入れて、  
どんどん進化させていきますので、  
ぜひ入部をお待ちしております!



囲碁

## Youth Hostel Club

こんにちは! 山梨大学ユースホステル部です!

「ユースホステルって何?」と思う方も多いでしょう。古くは100年以上前、ドイツの教師が若者の宿泊所確保を目指して開設しました。これを契機に青少年・少女に安全・安価な宿泊所を提供しようという機運が世界中で高まり、現在では約80の国・地域に4000か所以上(国際ユースホステル連盟)、日本には約220か所(財団法人日本ユースホステル協会)、世界最大の宿泊施設ネットワークとなりました。私たちもこれらの宿泊所をよく利用しています。

定期的な活動として、みんなで旅のプランを話し合いながら親睦を深めています。昨年度は、道志村へキャンプに行った他、群馬県の草津温泉、三重県の伊勢神宮やナガシマスパーランドなど県内外様々な場所へ行きました。

実は、創立40年以上経つ歴史あるサークルなんです。先輩とのつながりも深く、先日は昭和54年(1979年)卒業の先輩方が部屋に

訪問され、当時の活動についてお話を伺うことができ、楽しいひとときとなりました。



OB・OG会

せっかくの大学生活、色々経験してみたいですよね? 普段なかなか行けない場所へ行き、出逢うことのない人々と交流することで、視野が広がり人生を豊かにしてくれます。



伊勢神宮にて

旅行が大好き!  
友達をたくさんつくりたい!  
という皆さん、  
私たちが一緒に旅に出てみませんか?



子供たちと楽しく遊んでいます!

入院している子どもたちは、保護者との面会時間が終わってから寝るまでの間、一人で過ごさなければなりません。そうした子どもたちの寂しさを少しでも和らげ、療養生活をより楽しいものにしたいと思っています。

## Sunny Smile

こんにちは! サニースマイルです!

山梨大学医学部附属病院の小児科病棟で、子どもたちと遊ぶサークルです。

活動は主に平日の19時から21時、病棟でトランプゲームやボードゲームなど、子どもの希望に応じて遊びます。子供たちも部員も、遊ぶときは全力で楽しんでいますよ!小さい赤ちゃんを、あやしたり寝かしつけたりすることもあります。

活動日は、事前に部員同士で話し合っ決めてるので、忙しい人でもそれぞれ自分の

ペースで活動しています。

この他にも、小児科病棟の夏祭りやクリスマス会を企画・運営し、大学祭では親子工作教室も開き、保護者の方にも喜んでいただいています。

活動を通じて、子ども一人ひとりに向き合い、医療現場の緊張感や厳しさなど、多くのことを学び、立派な医師・看護師を目指します。



夏祭り

何よりも「サニースマイル!」とじつぎりの笑顔で子供たちと接していきます!



親子工作教室

## Kendo Club Medical Campus

こんにちは! 山梨大学医学部剣道部です。

「剣道」と聞くと、「暑苦しい」「防具が臭う」などとイメージされるかもしれませんが、稽古を通じて心身を鍛錬し、たくましい人間形成を目指す、実はとても爽やかでカッコいいスポーツだと強調したいです!

剣道は、日本の武士の生活の中から生まれたものですが、剣の理法の奥にある、相手を尊重し、礼法を重んずる「武士道精神」を養うという魅力が海を越えて広まり、今やアジア・アメリカ・ヨーロッパなど世界中で競技が行われています。



去年の看護戦では団体戦優勝!



練習風景

練習は週3回、医学部体育館で行っています。部員には初心者も多くいるので初めての方も大丈夫です。防具の着装、竹刀の握り方、試合での所作など、基本的なことから先輩方が優しく懇切丁寧に教えてくれるので、

これからも、心身共に鍛えつつ、上位入賞目指して精進していきます!皆さんの入部を待ちしています!

自分の上達を日々実感することができます。過去には、春季関東医歯薬獣医科大学大会で新人団体戦2位、東日本医科学生大会で女子個人戦3位、看護学生交流大会で団体戦優勝など、大きな成果を勝ち取りました。

## 「連続市民講座2017」

### 受講者募集中!

未来に向けて～過去から現在そして未来～

本学は今年度も読売新聞甲府支局と共催し、「未来に向けて～過去から現在そして未来～」と題した連続市民講座を開催しています。山梨発の“チカラ”を活かして創り出された新しい技術や、医療の進歩による未来、心を豊かにする文化について取り上げます。

聴講は無料です。本学教員が登壇し、専門の分野を図解などを用いて分かりやすく解説します。ぜひ、ご参加下さい。

#### 【スケジュール一覧表】

	開催日	講義題目	講師
第5回	平成29年 9月16日(土)	生殖技術の最前線 ～絶滅動物のクローンから宇宙生殖まで～	若山昭彦 教授 (生命環境学部)
第6回	平成29年 10月21日(土)	頭角を現した第4のがん治療法 ～科学的根拠に基づくがん免疫療法～	猪爪隆史 講師 (医学部)
第7回	平成29年 11月11日(土)	慢性痛の原因は脳? ～グリア細胞の発見でわかってきたこと～	小泉修一 教授 (医学部)
第8回	平成29年 12月16日(土)	将来のグリーンなエネルギーとして期待される「水素」 ～水素を作り、電気や熱に変える技術の最前線と将来～	飯山明裕 燃料電池ナノ材料 研究センター長
第9回	平成30年 2月17日(土)	アレルギーとは何か? ～最新の理解と予防・治療法～	中尾篤人 医学部長
第10回	平成30年 3月17日(土)	山梨の健康長寿の未来 ～生涯を通じた健康のあり方を探る～	山縣然太郎 教授 (医学部)

#### 【日時・場所】

開催日：スケジュール一覧表参照

会場：山梨大学甲府東キャンパス A2-21教室

定員：330人

時間：午後1:30～3:00まで(午後1:00開場)

受講料：無料

#### 【お問い合わせ先】

〒400-8510 甲府市武田4-4-37

山梨大学教務課連続市民講座担当

電話:055-220-8043 FAX:055-220-8796

E-mail:koukai-kouza@yamanashi.ac.jp

\*詳細は右記ホームページをご覧ください。http://www.yamanashi.ac.jp/social/378

## 平成30年度 入試日程(学部)

以下の日程は、平成29年4月1日現在の予定です。  
詳細については、必ず募集要項で確認してください。

#### 【教育学部、医学部、工学部、生命環境学部 共通】

試験種別	出願期間	試験日	合格者発表
一般入試 (前期日程)	平成30年 1月22日(月)～1月31日(水)	平成30年 2月25日(日) ※医学部医学科 は除く	平成30年 3月6日(火)
一般入試 (後期日程)	平成30年 1月22日(月)～1月31日(水)	平成30年 3月12日(月) 平成30年 3月14日(水) ※医学部看護学科	平成30年 3月20日(火) 平成30年 3月20日(火) ※医学部医学科 ・看護学科

※入試に関する情報 http://www.yamanashi.ac.jp/admission

#### 【教育学部】

試験種別	出願期間	試験日	合格者発表
3年次編入学 (生活社会教育コース)	平成29年 11月6日(月)～11月10日(金)	平成29年 11月17日(金)	平成29年 11月24日(金)
推薦入試	平成29年 11月1日(水)～11月7日(火)	平成29年 11月18日(土)	平成29年 11月27日(月)

#### 【医学部】

試験種別	出願期間	試験日	合格者発表
3年次編入学 (看護学科)	平成29年 7月31日(月)～8月4日(金)	平成29年 9月5日(火)	平成29年 9月13日(水)
推薦入試 (医学科)	平成29年 12月12日(火)～12月18日(月)	平成30年 2月6日(火)	平成30年 2月7日(水)
推薦入試 (看護学科)	平成29年 11月1日(水)～11月7日(火)	平成29年 11月18日(土)	平成29年 11月27日(月)

#### 【工学部】

試験種別	出願期間	試験日	合格者発表
推薦入試	平成29年 11月1日(水)～11月7日(火)	平成29年 11月18日(土)	平成29年 11月27日(月)
AO入試 (応用化学科)	平成29年 8月21日(月)～8月25日(金)	平成29年 9月30日(土)	平成29年 10月6日(金)

#### 今号の表紙

医学部附属病院  
6階南病棟 スタッフステーション



看護学科の学生や、附属病院で働く看護師の皆さん。緊急時に迅速に対応できるように常に緊張感を持ちながら勤務されていますが、どんな時も笑顔と優しさを忘れず、丁寧に患者さんに接しています。

#### 編集後記

梅雨が明け、いよいよ夏本番となる季節。「山梨大学広報Vine31号」を皆様へお届けします。今号よりページ数を増やし、ニュース面や教育面など読み応えのある内容へとリニューアルしました。

今回取り上げた「看護」「農業」各分野では、今後の日本ですます人材が必要になるにも関わらず、慢性的な人手不足が続いています。しかし現場で働く人々は、社会を支えるという気概とやる気に満ち溢れ、みな輝いています。

辛く苦しい場面を乗り越えてこそ、人は学び、人は成長する。めまぐるしく変化する社会の中でも、世界へ羽ばたく人材の育成と同時に、人や地域に寄り添い支え合う心を育む教育を、これからも推進してまいります。

(広報企画室)

## 山梨大学広報 ヴァイン

2017  
vol.31  
July

発行者:山梨大学総務部総務課広報企画室

[本誌に関するご意見・お問い合わせ先]

山梨大学総務部総務課広報企画室

TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8799

E-Mail:koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学ホームページ

http://www.yamanashi.ac.jp/

